

堺区地域交流スポーツ教室事業

現 状： 各校区では、盆踊りや文化祭、運動会等の地域行事により、地域住民がふれあい、交流を深める場面を創出しているが、子育て世代を中心とした年代層において自治会活動等地域活動への参加は全体的に見て消極的である。また、子ども会の加入者も減少傾向にあり、(表―1参照)地域では、自治会、子ども会への加入促進運動を行い、地域コミュニティの活性化に努めている

表―1

子ども会加入率	
平成26年度	34.8%
平成27年度	32.7%
平成28年度	31.4%

事業目的： 野球やバレーボール、サッカー等、子どもから大人までが親しみやすい、団体スポーツ競技を通じて、地域住民が交流を深める機会を創出することにより、地域コミュニティの活性化を支援するものである。また、堺市に縁ある各競技のプロ選手を招聘することで、PTAや子ども会等からの多数の参加が見込めることから、スポーツを通じた青少年健全育成に寄与する。

事業対象： 校区自治連合会や校区福祉委員会など多様な団体で構成される校区まちづくり協議会を事業対象とする。



効 果： 地域では、校区自治連合会等が中心となり、地域住民が交流する場面を作り、地域コミュニティの活性化を図っているところであるが、将来の地域活動を支える子育て世代等の世代を中心に交流を深める場の創出を区が各校区まちづくり協議会に対して支援することにより、校区全体が互いに助け、支え合う地域社会の実現をより確たるものとし、また、スポーツを通じて青少年健全育成に寄与することが期待できる。

